

オンライン英会話事業公募型プロポーザルに係る質問及び回答

No.	質問内容	回答
1	<p>「オンライン英会話事業仕様書」の4 業務内容③の実施形式について、生徒の発話を促進すること、及び生徒同士の学びを深めることを目的として、下記の回数分、マンツーマン形式を、グルーブレッスン形式に置き換えることは可能でしょうか。</p> <p>ア 中学校2年生及び義務教育学校8年生 マンツーマン形式を2回、生徒3名に対して講師1名が対応するグルーブレッスン形式を3回。</p> <p>イ 中学校3年生及び義務教育学校9年生 マンツーマン形式を2回、生徒3名に対して講師1名が対応するグルーブレッスン形式を2回。</p> <p>ウ 特別支援学級 変更なし</p>	<p>仕様書に記載の目的を達成するために、より効果的であると考えられる内容であれば、4 業務内容に提示した回数のうち、マンツーマン形式とグルーブレッスン形式の割合を変更した上で提案していただいても差し支えありません。</p> <p>ただし、マンツーマン形式とグルーブレッスン形式を合わせた生徒1人当たりの実施回数そのものを減らすことは不可とします。</p>
2	<p>仕様書-4 業務内容(2) オンライン英会話の実施における使用教材等 ②New Horizonでオンラインレッスンに指定のLessonはございますか。また、各校でオンラインレッスンするLessonは同一でしょうか。</p>	<p>本市教育委員会において、教科用図書を基にLessonを数点指定し、各学校へ選択肢として明示します。各学校はその選択肢の中から実施するLessonを選んで本市教育委員会へ報告し、本市教育委員会はその報告に基づいて受講予約するという形を想定しています。なお、具体的な選択肢の数や内容等については、契約締結の際に受託候補事業者と協議の上決定します。</p>
3	<p>仕様書-4 業務内容(1) オンライン英会話の実施 ④最大で何クラス並行での授業実施を想定していますでしょうか。</p>	<p>最大で5クラス並行での授業実施を想定していますが、契約締結の際に、協議の上で多少の変動は可能としたいと考えています。</p>
4	<p>仕様書-7 サポート体制(1) 「ICT機器の取扱及び講師との連絡調整に優れた者を配置」とありますが、これは1回目の実施時は、必ず現地の学校授業に立ち会うという認識でよろしいでしょうか。</p>	<p>環境確認や準備及び不備に確実に対応することができるのであれば、現地の学校授業に直接立ち会う形ではなく、オンラインによるサポートとしていただいても差し支えありません。</p>
5	<p>仕様書4、業務内容(1)オンライン英会話の実施につきまして各学年のグルーブレッスンの回数に指定がございますが、貴市の本事業の目的にもある、生徒が自分の考えや気持ちを英語で伝え合う力を高めるためにグループワークでの活動がより効果的であると存じます。個に応じた学習を行う為に、グループ編成の工夫等(同じレベルの生徒毎にグループ分けをする等)合わせて行う予定なのですが、企画提案書でグループの割合を増やしてご提案をすることは可能でしょうか。</p>	<p>質問No.1に同じです。</p>

オンライン英会話事業公募型プロポーザルに係る質問及び回答

No.	質問内容	回答
6	<p>仕様書4、業務内容(1)オンライン英会話の実施⑥につきまして                      予算制約の兼ね合いで、5分単位ではなく30分毎の予約枠でも差し支えありませんでしょうか。</p>	<p>各学校における授業時間設定の兼ね合いから、オンライン英会話の開始時間を5分単位で指定できることが望ましいとしていますが、オンライン英会話の内容等によっては応相談とします。</p>
7	<p>仕様書6、講師につきまして                      日々様々な工夫を行い安定した接続環境で提供できるよう対策をたてています。日頃から通信環境が安定し、十分な実績のある講師であれば、出社型ではない講師も貴市の担当講師と認めていただけませんか。</p>	<p>仕様書に記載する趣旨から、原則として出社型の勤務形態であることを求めています。事業提案の中でインターネット回線の安定性及び騒音の防止等、適切な教育環境を確実に確保できると判断できる場合に限り、在宅型勤務の形態をとることも可としたいと考えています。</p>
8	<p>仕様書7、サポート体制につきまして                      「(1)受託者は、本事業の実施全学級における1回目の実施に当たり、環境確認や準備及び不備に対応するため、ICT機器の取扱及び講師との連絡調整に優れた者を配置し、オンライン英会話を確実に実施できる体制を整えるものとする。2回目以降の実施については、市と協議の上対応するものとする。」と記載がありますが、各学級の初回訪問ではなく、オンラインでのサポートに限定させていただきませんか。それが難しい場合、必要な学校に限り2日～3日の日程を設定し学校を回り、環境確認や準備、不備の時間に当てるといったような対応は可能でしょうか。</p>	<p>質問No.4に同じです。</p>
9	<p>仕様書8、実施状況報告書の作成につきまして                      毎月ではなく履行期間終了時1度の提出としていただくことは可能でしょうか。</p>	<p>各学校においてオンライン英会話が計画通り実施されているかどうかを確認する観点から、仕様書に記載のとおり毎月実施状況報告書を作成し、提出することを必須とします。</p>